



広重版画より 三島 朝霧

第2364回例会

2023.9.14晴

司会 南木一仁君

ロ-タリー-ソング 「我等の生業」
指揮 千葉慎二君

会長挨拶 会長 平出利之君

9月10日～12日の2泊3日で友好クラブであります酒田東RCへ会員19名・奥様4名、合計23名で行って来ました。今年の5月28日の50周年に酒田東RCから8名の方が参加して頂きましたことから、久しぶりのゴルフ遠征を兼ねて計画を致しました。山形県は静岡県より涼しいイメージがあったんですが、とんでもない暑さで35℃の気温の中でゴルフをしてきました。ゴルフの後、例会を開いて頂き酒田のメンバーと酒を酌み交わして来ました。酒田東RCからは多大なおもてなしをして頂き、親睦を深めてきました。宴会のアトラクションの中で、「スコップ三味線」というのがありまして、初めて見る方ばかりで大変盛り上がりました。それから台湾の苗栗RCを通じて、三島西RCと酒田東RCが友好クラブ締結を26年前にしたそうですが、今は酒田東RCは苗栗RCとの交流はないようです。今回酒田東RCに行ってきた事は、大変有意義な時間を過ごしたと思っております。また4年後あたり交流がありそうです。



出席報告

	出席総数	出席率	メ-ック	出席率
前々回	41/49	83.67%	43/49	87.76%
今回	40/51	78.43%	会員総数	54名

欠席者 芦川君、小川君、川名君、椛山君、鈴木(正)君、野田君、橋本君、藤江君、古屋君、三田君、森崎君

幹事報告

幹事 赤池克斗君

1. 本日の例会は小塚英樹君の卓話ですが、外部卓話として石井良衛さんの卓話です。
2. 次回例会は9月28日(木)12:30呉竹 杉崎亮慈君の卓話です。
3. 2023～24年度ガバナーノミニ-デジグネ-ト(2026～27年度ガバナー)が藤枝南ロータリークラブ 若林秀典(わかばやし・ひでのり)君に決定いたしました。
4. 入会3年未満の方は、「ロータリー塾・出合いの広場」出欠の回答をお願いします。



おめでとう

会員誕生日 諏訪部君、酒井君、岩崎君
 入会記念日 小塚君、室伏君(50年)、
 秋元君(5年)

スマイルボックス

- ◆平出君、9月10日～12日の2泊3日、23名で酒田東RCに行ってきた。参加して頂いた会員に感謝申し上げます。少し遠いですが、1度は皆さん行って下さい。
- ◆酒井君、只今、私の誕生日の真最中です。9月14日皆様に支えられ51歳になりましたのでスマイルします。P.S.最近体力の衰えを感じます・・・。
- ◆遠藤(眞)君、先日十里木カントリークラブのショートホールで打ったボールがピン10cmで止まってしまい残念でした。
- ◆栗原(康)君、13日にテレビ朝日のグッドモーニング、あらい一で紹介してもらいました。久しぶりの全国放送でした。又、1週間入院していましたが、一昨日無事退院できました。
- ◆室伏君、尿管結石の手術の前夜、石が下がってきました。2時間の手術の予定が15分で終了、ラッキーでした。もう一口、入会50周年、いろいろあって楽しかったです。もう一口、我等の生業・・・前にいた柴崎さんから「いい声ですね」と誉められました。
- ◆窪田君、ゴルフ同好会で9月10日～12日酒田へ行って来ました。先輩たちに大変お世話になり酒を飲みすぎて楽しかったです。また宜しくお願いします。
- ◆加藤君、先日、酒田東ロータリークラブの例会に出席しました。野田さんから託された記念誌を持っていくのを忘れました。すでに宅急便で酒田東ロータリークラブ事務局宛に発送済みですので明日には届くと思います。野田さん、託された仕事を全うできずすみませんでした。そのかわり、ゴルフに宴会と楽しく遊んできました。本当にすみません。スマイルします。
- ◆渡邊君、本日、仕事の為早退させていただきます。



卓話

「居住支援法人」について

有限会社グローブ 石井良江衛さん

正式名称は、住宅確保要配慮者支援法人といいます。国交省管轄の補助金事業です。現在、静岡県下に県からの認可を受けた法人が13法人あります。

我が国、日本では高齢者、障害者、子育て世帯者等、住宅の確保に配慮が必要な方が今後も増加する見込みですが、住宅セーフティネットの根幹である公営住宅については、大幅な増加が見込めない状況にあります。しかし、その一方で民間の空き家、空き部屋は、社会問題となるほど増加傾向にあります。この問題を解消し、空き家を活用しようと始まったのが2017年の10月にはじまった住宅セーフティネット制度です。

居住支援法人が行う主な仕事は2つあります。対象者となる高齢者、障害者、生活困窮者、外国人、18歳までの子供を育てる世帯者等の住まいマッチング同行支援と、その後の生活支援、安否確認です。

高齢者の入居に関して、大家さん、不動産屋さんはシビアです。万一の事を皆さん心配されるからです。孤独死問題や、病気になったときなどに対応してくれる緊急連絡先の提示を求められます。身寄りがない方、または、訳あって家族と断絶してしまっている方も多い世の中です。居住支援法人では、お客様の緊急連絡先になることもできます。戦前の大家族世帯から、戦後の核家族化にともない生活様式も一変しました。3世代でカバーしていた育児、介護に、お金がかかる時代になりました。子供部屋のある夢のマイホームは、10年たてば、子供たちの独立もあり、空き部屋が増えます。広い家屋に夫婦ふたりで住み、老老介護を行う家庭も増えてきました。助けを求められないまま、ひたすら悩まれている方もいます。

今一度、地域でのネットワーク作りを目を向けるとともに、あらためて暮らしを見つめる時だと思います。助け合うことが大切です。

住まい探しと暮らしを支援

住まいマッチング	見守り
同行支援	安否確認

居住支援協議会および不動産業者と連携をとって物件探しの同行、物件選びのサポート、住まいにお困りの方と貸借人のマッチングを行います。	安心した暮らしを継続できるように訪問等による安否確認、生活相談を行い福祉事業者、地域包括、民生委員、行政機関等と連携を図ります。
---	--

入居時支援	仕事のマッチング
事後整理支援	就労支援

入居時に必要な家電製品の提供を支援します。事後相談、終活支援を行います。	社会保険労務士が人材にお困りの企業と働きたいあなたを繋ぎます。
--------------------------------------	---------------------------------

支援対象の方

高齢者/低所得者/障害者/DV被害者/子育て世帯(ひとり親等世帯)等

あなたの秘密は、守られます。弊社で家財整理された電化製品、生活用品は生活支援として再利用されます。

(週報担当:町野 暉)